

被告製品物件説明書 1-1

1 写真の説明

- (1) 写真 1-1 被告製品目録 1-1 記載の盗難防止タグ (以下「被告製品 1-1」という。)の正面写真 (ワイヤー付き)
- (2) 写真 1-2 被告製品 1-1 の正面写真 (ワイヤー無し)
- (3) 写真 1-3 被告製品 1-1 の平面写真
- (4) 写真 1-4 被告製品 1-1 の左側面写真
- (5) 写真 1-5 被告製品 1-1 の右側面写真
- (6) 写真 1-6 被告製品 1-1 の底面写真
- (7) 写真 1-7 被告製品 1-1 の背面写真
- (8) 写真 1-8 被告製品 1-1 の内部写真 (基板表面)

2 製品の形状, 構成, 動作

(1) 被告製品 1-1 の形状

被告製品 1-1 は、外装がプラスチック製で、正面後端が円弧状の細長の直方体で、LEDの点滅が透過し、頂部 (平面) の 2 つの導通ワイヤー装着口に 1 本の長さが 140mm (全長) の同ワイヤーの両端が装着されている。

(2) 被告製品 1-1 の構成

被告製品 1-1 は、以下のマイクロコンピュータと外付け回路から構成されている。

ア マイクロコンピュータは以下の機能を備えている。

- (ア) ワイヤー取付状態検出入力部
- (イ) アンテナ入力部
- (ウ) コード識別部
- (エ) 信号処理部

(オ) 暗号記憶部

(カ) 駆動部

(キ) 発振回路

イ 外付け回路には以下のものが組み込まれている。

(ア) 導通ワイヤー取付状態検出手段

(イ) 共振回路 (アンテナ回路)

(ウ) LED

(エ) ブザー

(3) 被告製品 1-1 の動作

ア セットモードにおいて、導通ワイヤーの取り外し状態検出信号を同検出手段により受信したときには、信号処理部が導通ワイヤー取付状態検出入力部を通じてその信号を認識し、駆動部に警報信号を出力させることにより、LEDを点滅させ、ブザーを鳴動させる。

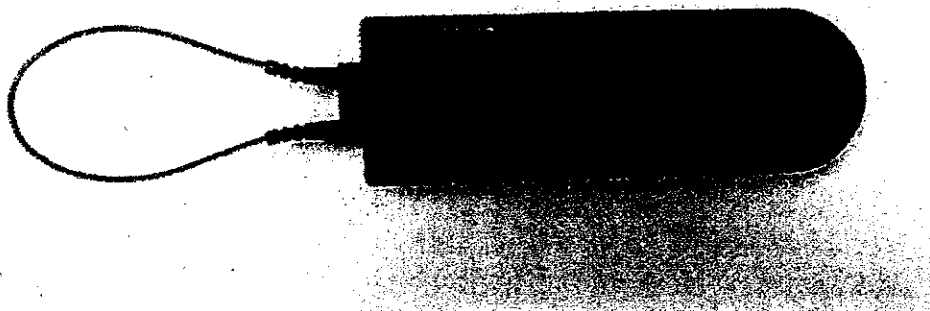
イ セットモードにおいて、ゲートの発信装置からの所定信号を共振回路により受信したときには、信号処理部がアンテナ入力部を通じてその信号を認識し、駆動部に警報信号を出力させることにより、LEDを点滅させ、ブザーを鳴動させる。

ウ セットモード又は警報発報モードにおいて、被告製品 1-1 用リモコンより発信されたリセットコード信号を共振回路により受信したときは、信号処理部がアンテナ入力部を通じてその信号を認識し、暗号コード記憶部に記憶してある暗号コードと、リセットコードに含まれる暗号コードとが一致するかを判定し、一致すると判定したときは、リセットモードに設定し、一致しないと判定したときは、駆動部に警告信号を出力させることにより、LEDを点滅させ、ブザーを鳴動させる。

エ 被告製品 1-1 用マスターリモコンから発信された暗号変更コードを共振回路により受信すると、信号処理部がアンテナ入力部を通じてその信号を認識し、暗号記憶手段に記憶している暗号コードを更新する。

以 上

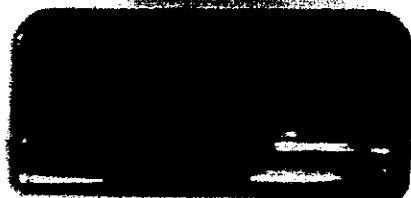
(1) 写真1-1 被告製品1-1 正面写真 (ワイヤー付き)



(2) 写真1-2 被告製品1-1 正面写真 (ワイヤー無し)



(3) 写真1-3 被告製品1-1 平面写真



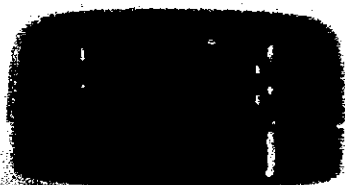
(4) 写真1-4 被告製品1-1 左側面写真



(5) 写真1-5 被告製品1-1 右側面写真



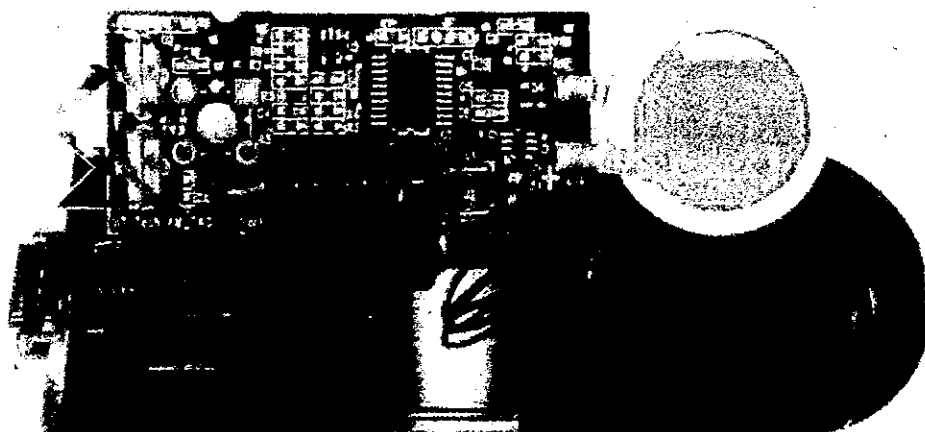
(6) 写真1-6 被告製品1-1 底面写真



(7) 写真1-7 被告製品1-1 背面写真



(8) 写真1-8 被告製品1-1 内部写真(基板表面)



被告製品物件説明書 1-2

1 写真の説明

- (1) 写真 2-1 被告製品目録 1-2 記載の盗難防止タグ (以下「被告製品 1-2」という。)の正面写真 (ワイヤー付き)
- (2) 写真 2-2 被告製品 1-2 の正面写真 (ワイヤー無し)
- (3) 写真 2-3 被告製品 1-2 の平面写真
- (4) 写真 2-4 被告製品 1-2 の左側面写真
- (5) 写真 2-5 被告製品 1-2 の右側面写真
- (6) 写真 2-6 被告製品 1-2 の底面写真
- (7) 写真 2-7 被告製品 1-2 の背面写真
- (8) 写真 2-8 被告製品 1-2 の内部写真 (基板表面)

2 製品の形状、構成、動作

(1) 被告製品 1-2 の形状

被告製品 1-2 は、外装がプラスチック製で、正面後端が円弧状の細長の直方体で、LED の点滅が透過し、頂部 (平面) の 2 つの導通ワイヤー装着口に 1 本の長さが 250mm (全長) の同ワイヤーの両端が装着されている。

(2) 被告製品 1-2 の構成

被告製品 1-2 は、以下のマイクロコンピュータと外付け回路から構成されている。

ア マイクロコンピュータは以下の機能を備えている。

- (ア) ワイヤー取付状態検出入力部
- (イ) アンテナ入力部
- (ウ) コード識別部
- (エ) 信号処理部

(オ) 暗号記憶部

(カ) 駆動部

(キ) 発振回路

イ 外付け回路には以下のものが組み込まれている。

(ア) 導通ワイヤー取付状態検出手段

(イ) 共振回路 (アンテナ回路)

(ウ) LED

(エ) ブザー

(3) 被告製品 1-2 の動作

ア セットモードにおいて、導通ワイヤーの取り外し状態検出信号を同検出手段により受信したときには、信号処理部が導通ワイヤー取付状態検出入力部を通じてその信号を認識し、駆動部に警報信号を出力させることにより、LEDを点滅させ、ブザーを鳴動させる。

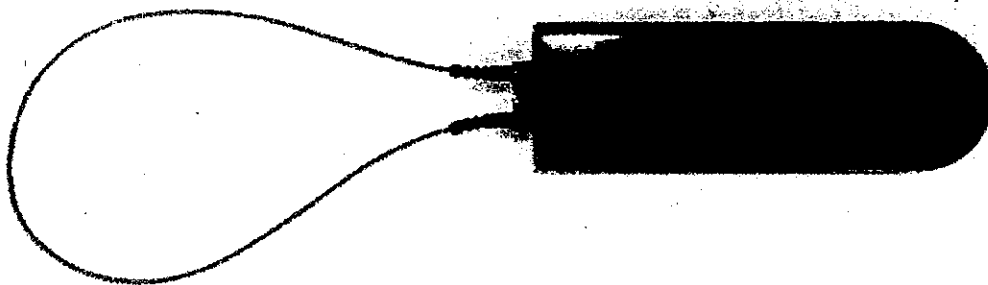
イ セットモードにおいて、ゲートの発信装置からの所定信号を共振回路により受信したときには、信号処理部がアンテナ入力部を通じてその信号を認識し、駆動部に警報信号を出力させることにより、LEDを点滅させ、ブザーを鳴動させる。

ウ セットモード又は警報発報モードにおいて、被告製品 1-2 用リモコンより発信されたリセットコード信号を共振回路により受信したときは、信号処理部がアンテナ入力部を通じてその信号を認識し、暗号コード記憶部に記憶してある暗号コードと、リセットコードに含まれる暗号コードとが一致するかを判定し、一致すると判定したときは、リセットモードに設定し、一致しないと判定したときは、駆動部に警告信号を出力させることにより、LEDを点滅させ、ブザーを鳴動させる。

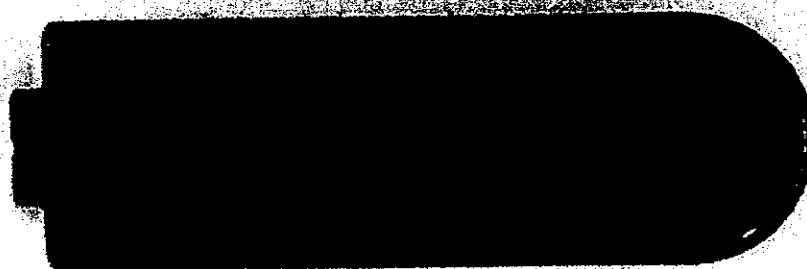
エ 被告製品 1-2 用マスターリモコンから発信された暗号変更コードを共振回路により受信すると、信号処理部がアンテナ入力部を通じてその信号を認識し、暗号記憶手段に記憶している暗号コードを更新する。

以 上

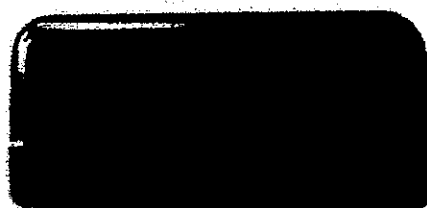
(1) 写真2-1 被告製品1-2 正面写真 (ワイヤー付き)



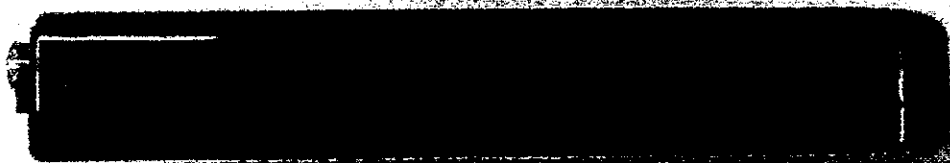
(2) 写真2-2 被告製品1-2 正面写真 (ワイヤー無し)



(3) 写真2-3 被告製品1-2 平面写真



(4) 写真2-4 被告製品1-2 左側面写真



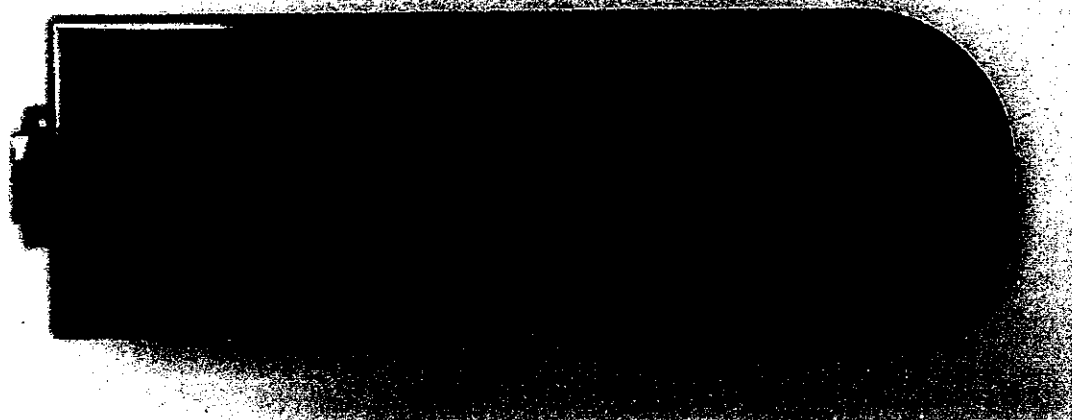
(5) 写真2-5 被告製品1-2 右側面写真



(6) 写真2-6 被告製品1-2 底面写真



(7) 写真2-7 被告製品1-2 背面写真



(8) 写真2-8 被告製品1-2 内部写真 (基板表面)



被告製品物件説明書 2

1 写真の説明

(1) 写真 3-1 被告製品目録 2 記載の盗難防止タグ（以下「被告製品 2」という。）の
正面写真

(2) 写真 3-2 被告製品 2 の平面写真

(3) 写真 3-3 被告製品 2 の左側面写真

(4) 写真 3-4 被告製品 2 の右側面写真

(5) 写真 3-5 被告製品 2 の底面写真

(6) 写真 3-6 被告製品 2 の背面写真

(7) 写真 3-7 被告製品 2 の内部写真（基板表面）

2 製品の形状、構成、動作

(1) 被告製品 2 の形状

外装がプラスチック製で、正面後端が円弧状の細長の直方体で、LEDの点滅が透過し、背面中央付近に自動復帰型ボタンを備えている。

なお、頂部（平面）に 2 つの導通ワイヤー装着口を備えていない点、同装着口を除く直方体の長さが 5 mm ほど短い点、背面中央付近に自動復帰型ボタンを備えている点以外は被告製品目録 1-1 及び同目録 1-2 とほぼ同じ形状となっている。

(2) 被告製品 2 の構成

被告製品 2 は、以下のマイクロコンピュータと外付け回路から構成されている。

ア マイクロコンピュータは以下の機能を備えている。

(ア) ボタン押圧状態検出入力部

(イ) アンテナ入力部

(ウ) コード識別部

(エ) 信号処理部

(オ) 暗号記憶部

(カ) 駆動部

(キ) 発振回路

イ 外付け回路には以下のものが組み込まれている。

(ア) ボタン押圧状態検出手段

(イ) 共振回路 (アンテナ回路)

(ウ) LED

(エ) ブザー

(3) 被告製品 2 の動作

ア セットモードにおいて、ボタン復帰状態検出信号を同検出手段により受信したときには、信号処理部がボタン復帰状態検出入力部を通じてその信号を認識し、駆動部に警報信号を出力させることにより、LEDを点滅させ、ブザーを鳴動させる。

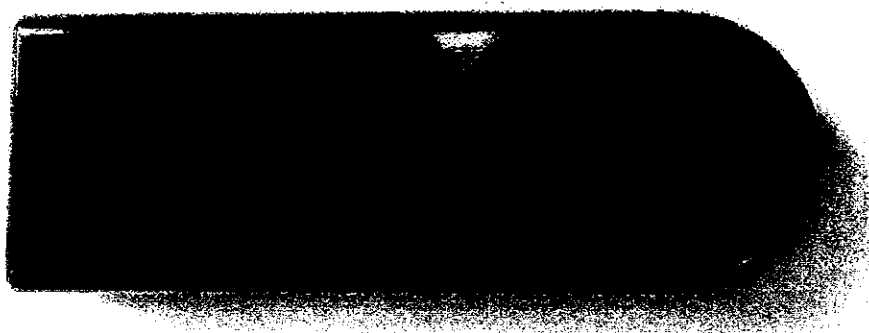
イ セットモードにおいて、ゲートの発信装置からの所定信号を共振回路により受信したときには、信号処理部がアンテナ入力部を通じてその信号を認識し、駆動部に警報信号を出力させることにより、LEDを点滅させ、ブザーを鳴動させる。

ウ セットモード又は警報発報モードにおいて、被告製品 2 用リモコンより発信されたリセットコード信号を共振回路により受信したときは、信号処理部がアンテナ入力部を通じてその信号を認識し、暗号コード記憶部に記憶してある暗号コードと、リセットコードに含まれる暗号コードとが一致するかを判定し、一致すると判定したときは、リセットモードに設定し、一致しないと判定したときは、駆動部に警告信号を出力させることにより、LEDを点滅させ、ブザーを鳴動させる。

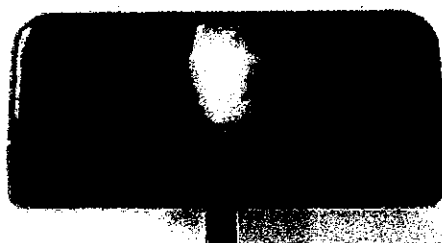
エ 被告製品 2 用マスターリモコンから発信された暗号変更コードを共振回路により受信すると、信号処理部がアンテナ入力部を通じてその信号を認識し、暗号記憶手段に記憶している暗号コードを更新する。

以 上

(1) 写真3-1 被告製品2 正面写真



(2) 写真3-2 被告製品2 平面写真



(3) 写真3-3 被告製品2 左側面写真



(4) 写真3-4 被告製品2 右側面写真



(5) 写真3-5 被告製品2 底面写真



(6) 写真3-6 被告製品2 背面写真



(7) 写真3-7 被告製品2 内部写真(基板表面)



被告製品物件説明書 3

1 写真の説明

- (1) 写真 4-1 被告製品目録 3 記載の盗難防止タグ用ハンディリモコン（以下「被告製品 3」という。）の正面写真
- (2) 写真 4-2 被告製品 3 の平面写真
- (3) 写真 4-3 被告製品 3 の左側写真
- (4) 写真 4-4 被告製品 3 の右側面写真
- (5) 写真 4-5 被告製品 3 の底面写真
- (6) 写真 4-6 被告製品 3 の背面写真
- (7) 写真 4-7 被告製品 3 の内部写真（基板表面）

2 製品の形状、構成、動作

(1) 被告製品 3 の形状

外装はプラスチック製で細長の直方体で、正面上部にセットボタン及びリセットボタンを供えている。

なお、被告製品目録 5 記載の盗難防止タグ用マスターリモコンの外装と同じ形状である。

(2) 被告製品 3 の構成

被告製品 3 は、セットモードを指示するためのセットボタン及びリセットモードを指示するためのリセットボタンが接続されたマイクロコンピュータと発振回路、共振回路から構成されている。

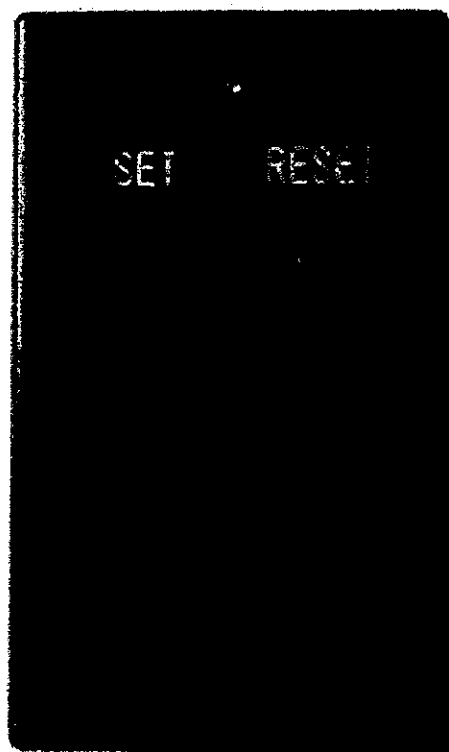
(3) 被告製品 3 の動作

ア マイクロコンピュータが操作されたボタンに応じたセットコード、リセットコードを共振回路を通じて変調し発信する。

イ マイクロコンピュータはリセットコードに含めるべき暗号コードを記憶しており、共振回路が盗難防止タグ用マスターリモコンから発信された暗号変更コードを受信したときは、新暗号コードに更新する。

以 上

(1) 写真4-1 被告製品3 正面写真



(2) 写真4-2 被告製品3 平面写真



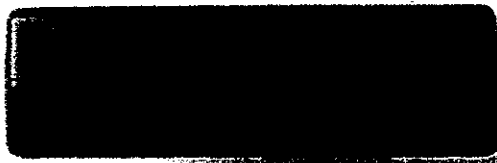
(3) 写真4-3 被告製品3 左側面写真



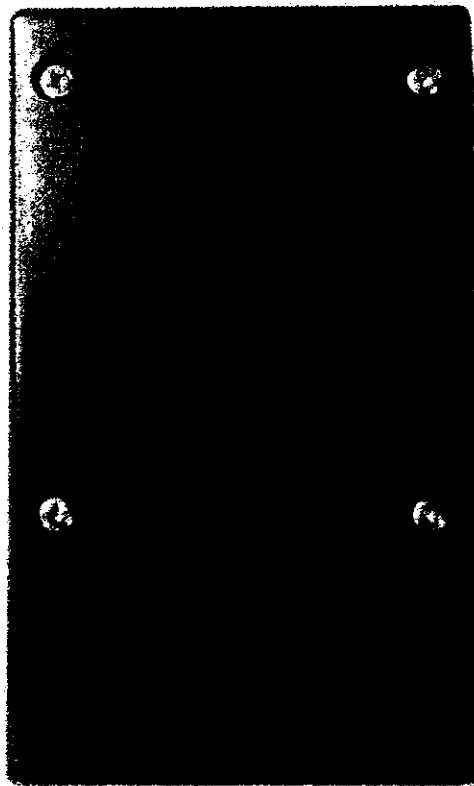
(4) 写真4-4 被告製品3 右側面写真



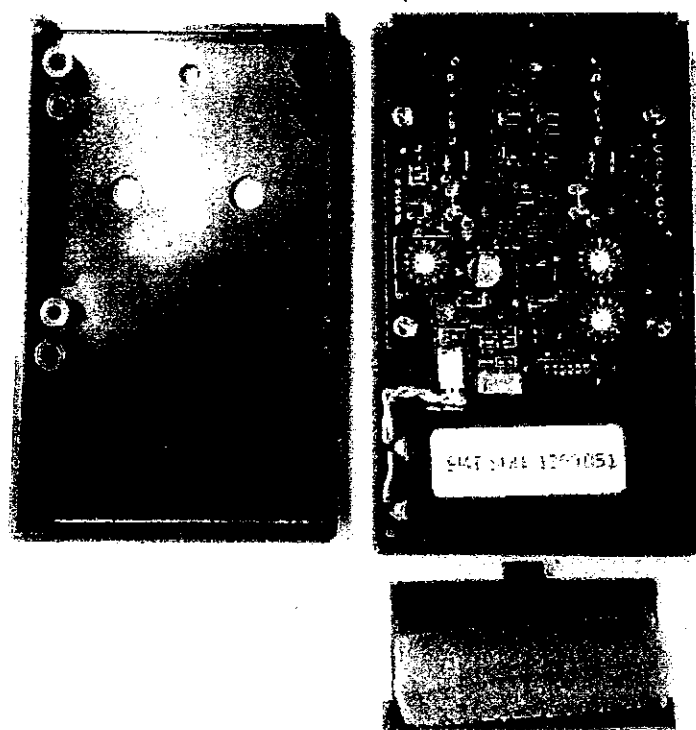
(5) 写真4-5 被告製品3 底面写真



(6) 写真4-6 被告製品3 背面写真



(7) 写真4→7 被告製品3 内部写真(基板表面)



被告製品物件説明書 4

1 写真の説明

- (1) 写真 5-1 被告製品目録 4 記載の盗難防止タグ用ディスクトップリモコン(以下「被告製品 4」という。)の正面写真
- (2) 写真 5-2 被告製品 4 の平面写真
- (3) 写真 5-3 被告製品 4 の左側面写真
- (4) 写真 5-4 被告製品 4 の右側面写真
- (5) 写真 5-5 被告製品 4 の底面写真
- (6) 写真 5-6 被告製品 4 の背面写真
- (7) 写真 5-7 被告製品 4 の内部写真 (基板表面)

2 製品の形状, 構成, 動作

(1) 被告製品 4 の形状

外装はプラスチック製で正面が正方形の扁平状の直方体で, 側面にセット及びリセットを切り替えるスライドスイッチを供えている。

(2) 被告製品 4 の構成

被告製品 4 は, セットモードを指示するためのセット及びリセットモードを指示するためのリセットを切り替えるスライドスイッチが接続されたマイクロコンピュータと発振回路, 共振回路から構成されている。

(3) 被告製品 4 の動作

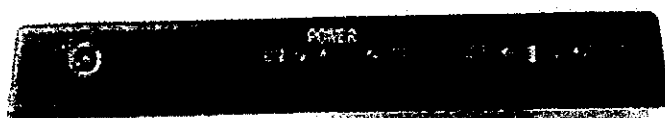
ア マイクロコンピュータがスライドスイッチのセット及びリセットの切り替えに応じたセットコード, リセットコードを共振回路を通じて変調し発信する。

イ マイクロコンピュータはリセットコードに含めるべき暗号コードを記憶しており, 共振回路が盗難防止タグ用マスターリモコンから発信された暗号変更コードを

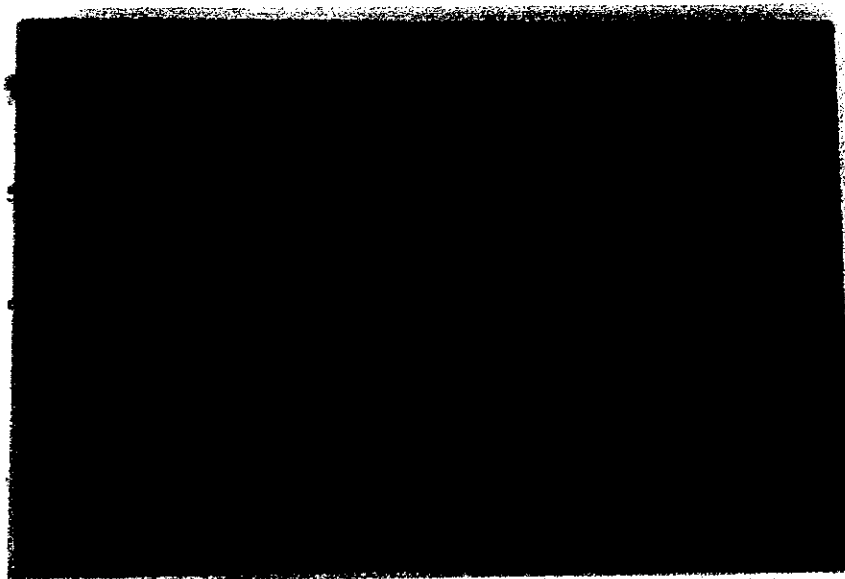
受信したときは、新暗号コードに更新する。

以 上

(1) 写真5-1 被告製品4 正面写真



(2) 写真5-2 被告製品4 平面写真



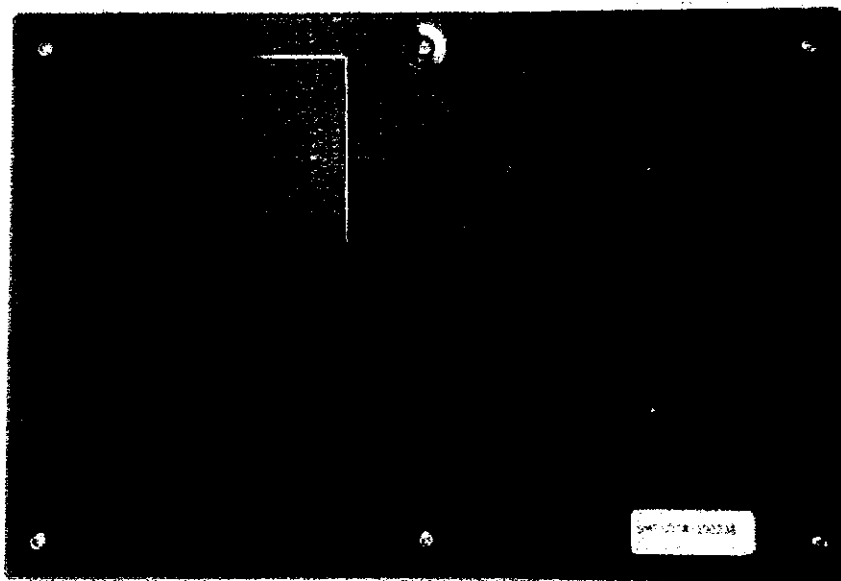
(3) 写真5-3 被告製品4 左側面写真



(4) 写真5-4 被告製品4 右側面写真



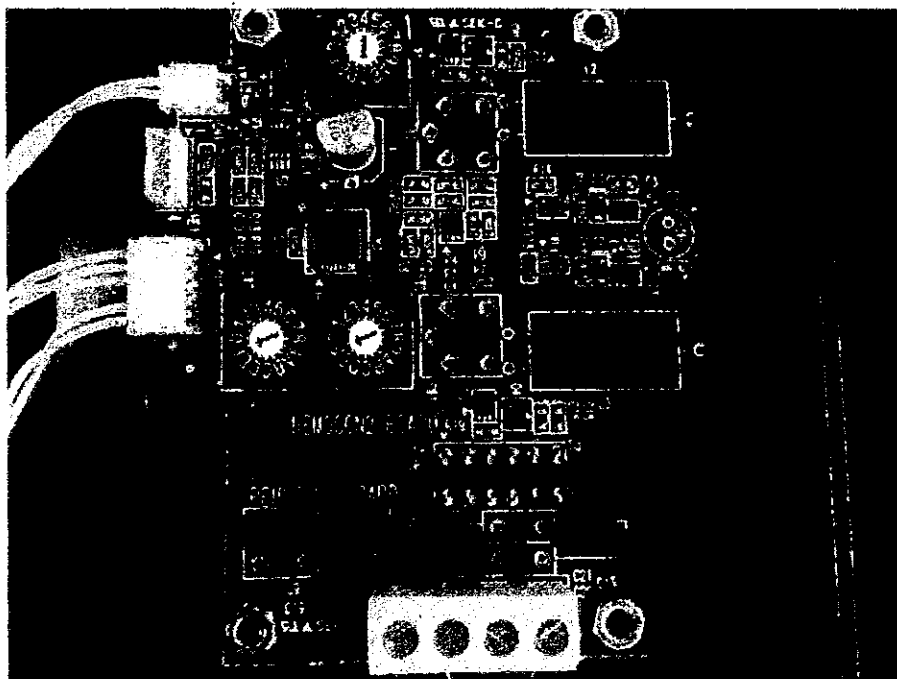
(5) 写真5-5 被告製品4 底面写真



(6) 写真5-6 被告製品4 背面写真



(7) 写真5-7 被告製品4 内部写真(基板表面)



被告製品物件説明書 5

1 写真の説明

- (1) 写真 6-1 被告製品目録 5 記載の盗難防止タグ用マスターリモコン（以下「被告製品 5」という。）の正面写真
- (2) 写真 6-2 被告製品 5 の平面写真
- (3) 写真 6-3 被告製品 5 の左側面写真
- (4) 写真 6-4 被告製品 5 の右側面写真
- (5) 写真 6-5 被告製品 5 の底面写真
- (6) 写真 6-6 被告製品 5 の背面写真
- (7) 写真 6-7 被告製品 5 の内部写真（基板表面）

2 製品の形状、構成、動作

(1) 被告製品 5 の形状

外装はプラスチック製で細長の直方体で、正面上部にセットボタン及びリセットボタンを供えている。

(2) 被告製品 5 の構成

被告製品 5 は、セットモードを指示するためのセットボタン、リセットモードを指示するためのリセットボタン、リセットコードに含まれる暗号コードを変更設定するための 3 つの暗号ダイヤルが接続されたマイクロコンピュータと発振回路、共振回路から構成されている。

(3) 被告製品 5 の動作

ア マイクロコンピュータが操作されたボタンに応じたセットコード、リセットコードを共振回路を通じて変調し発信する。

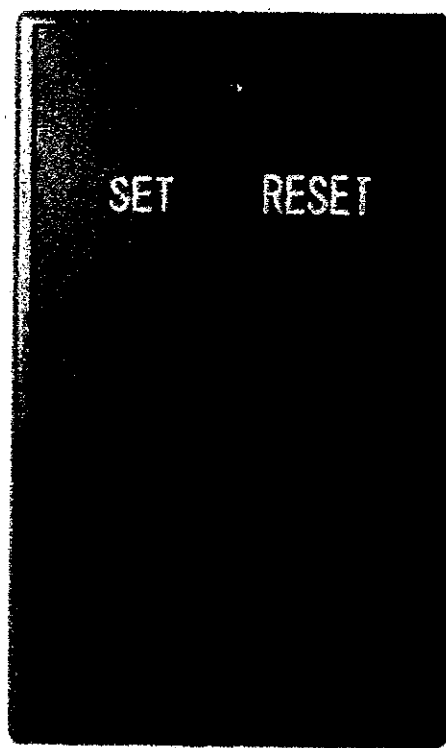
イ 3 つの暗号ダイヤルが所定の組み合わせに変更されたときは、マイクロコンピュ

ータが、この変更に応じて、リセットコードに含まれる暗号コードを新暗号コードに変更設定する。

ウ 3つの暗号ダイヤルとセットボタンの所定の組み合わせ操作により、マイクロコンピュータが、設定されている暗号コードへの変更を指示するための暗号変更コードを共振回路を通じて変調し発信する。

以 上

(1) 写真6-1 被告製品5 正面写真



(2) 写真6-2 被告製品5 平面写真



(3) 写真6-3 被告製品5 左側面写真



(4) 写真6-4 被告製品5 右側面写真



(5) 写真6-5 被告製品5 底面写真



(6) 写真6-6 被告製品5 背面写真



(7) 写真6－7 被告製品5 内部写真（基板表面）

